

- ・たくさんの職員に聞いてもらいたい話だった。(教職関係者)
- ・新田先生の話はとてもよかった。特にジュニアリーダーの活躍を評価してもらったことが嬉しかった。奥州市は全国的にジュニアリーダーの活動が盛んなまちだった。彼らが活躍できるステージをたくさんつくることを期待したい。感動によるまちづくり、協働による感動づくりとなることを期待している。
- ・新田先生の言葉はリアリティがありまた聞いてみたい。
- ・講演の職場体験の場面は感動を受けた。
- ・講演は東北人らしい訛りがあってわかりやすかった。
- ・講演の内容がよかった(多数)
- ・新田先生の講演は感動し、来て良かったと感じた。
- ・(講演を聴いて)自由にやろうとする方がヘンな人に思われる社会ですけど、ヘンでもいいという人が増えると良い。
- ・(講演を聴いて)子供を育てるには「役割を与え認める」こと、それが「ありがとう」「すごいねえ」「助かる～」と言われる機会となり、子供たちの自信になり元気になること、とても説得力のある話だった。私自身のやる気となった。
- ・新田氏の元気の出る講演に共感させられた。(子供は日頃)非難されることが多く認めてあげることが少ないのかと思い知らされた。今後は心して子供達に接していこうと思った。
- ・新田先生の講演とても感動した。PTAに聞かせたかった。
- ・講演者が机上プランナーではなく、現場での実践的な活動家だったのが良かった。実体験に基づく講演の迫りに飲み込まれるような感動を覚えた。もう一度聞きたい。
- ・講演の内容が具体的であり、今後の活動を推進して行く上で非常に参考となった。子供たちに役割を与えて認めること「ありがとう」「すごいねえ」「助かる～」一人の人間としての存在価値をしっかりと伝えていくことが大事だと改めて感じた。
- ・子供の笑顔が地域を創る。「ありがとう」「すごいねえ」「助かる～」が印象に残った。既存の活動にとらわれず新たな発想を考えて行く必要があると感じた。
- ・子供たちに元気をもらった地域、それに対する感謝の気持ちが子供たちをさらに元気にしたこと、必要とされることが子供たちを育てることを是非、教職員保護者で共通理解し様々な活動を行っていきたい。
- ・自己肯定感をもたせ、周囲の住民に感動を与える行動が出来る。それは基準をもって子供を見るのではなく、心(個々の、別々の)で見つめ、感じてほめ、指導しアドバイスすることだと感じた。
- ・新田先生の「日本の子供の現状」「被災地の子供たちの話」「気育て」「自然体験欠乏症」「子供時代のけんかの必要性」「命の力→自然からの力」「教育力→そのきにさせること」「南の国の、『人生の10%は子供のために』という掟」「ジュニアリーダーの力」「役割を与え、それを認めること」「感動で町はつくられる」というキーワードに希望を感じた。
- ・講演で、私はジュニアリーダーOBなのでジュニアリーダーが現在も存在し活躍してい



るということが嬉しくなった。

・講演で、子供たちの活動が地域の力に役立っていることがよくわかった。地域と共に活動することで最近欠けているといわれるコミュニケーション力も身につけて来るのではないかと感じた。

・講演の中で「地域全体で子供を必要とする」という言葉が印象に残った。子供を主人公にした（大人の都合ではなく）地域の取り組みを考え、義務感ではなく、やりたくなる活動を進めていくことが子供を伸ばしていくのだろうと思った。

・新田先生の話が大変胸にしみた。ヘンと思われても自分は自分と自己肯定感をもてるように子供たちを地域で育てていきたい。子供が活躍できる居場所をつくりたい。また機会があったら先生の話聞いてみたい。

・新田先生の講演は実践していることの中からの発表であり説得力があった。多くの講演は他者の理論のつぎはぎを発表している。今後も同様に実践者の発表を聞きたい。

・優れた講演、事例発表であったが、実践に結びつけていくことが課題。

・素晴らしい講演だった。地域に必要とされる子供たち、また必要とされていると自覚できる子供たちを育てることの大切さ、またそのためのきっかけづくりについて学校と地域が連携することの大切さを改めて感じた。

・震災当時、大槌町に勤務しており、まさに新田先生の話の通り子供たちが踏ん張りがんばりが地域の大人たちを元気にした。その大人たちの涙と笑顔がまた子供たちの活動のエネルギーになっていた。教育の原点に戻る貴重な経験だった。それを思い起こす内容だった。

・「ありがとう」「すごいねえ」「助かる～」は学校教育でも通じると思った。効果的に使っていきたい。感謝すること必要とされていることを実感させる機会を多く設定したい。

・新田先生の講演通り、中学生をはじめとして責任をもたせ取り組ませ褒めてあげることが本当に必要だ。子供たちにもっと勉強部活以外の活動集まりがほしい。

・講演を楽しみにしてきた。期待以上の内容で元気をもらった。大人の考えの変換が必要。子供支える大人、このことを土台として、子供が地域や大人を支える力を発揮する時と場所を設けていきたい。

・感謝を与える与えられる重要性を感じた。

